

第31回日本脳卒中の外科学会総会

ランチョンセミナー

WHEN & WHERE

日時：2002年4月26日（金）

12:00 ~ 12:55

場所：仙台国際センター 2階 C会場 萩の間

PROGRAM

テーマ：PET and SPECT imaging in stroke: up date

座長：堀 智勝 先生（東京女子医科大学 脳神経外科）

中川原 譲二 先生（中村記念病院 脳神経外科）

講演：1. Pathophysiology of Intracerebral Hemorrhage

William J. Powers, M.D.

(Washington University School of Medicine, USA)

2. 脳主幹動脈閉塞症のSPECT/PET

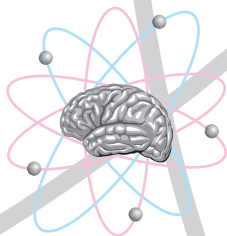
黒田 敏 先生（北海道大学医学部 脳神経外科）

SPONSORS

共 催：



第31回
日本脳卒中の外科学会総会



JCNN
脳神経核医学研究会



日本メジフィジックス
株式会社

「PET and SPECT imaging in stroke: up date」について

本セミナーのテーマは「PET and SPECT imaging in stroke: up date」とし、脳血管障害の病態診断における脳神経核医学検査法（PET and SPECT）の到達点をあらためて整理するために企画されました。したがって、本セミナーの第一の目標は、脳血管障害の病態診断に関して新たな理解を深めるところにあります。第二の目標は、脳神経核医学検査法に基づく治療法の選択基準とその臨床的役割について学ぶところにあります。

ABOUT JCNN

THEME

脳神経核医学研究会について

脳神経核医学研究会は、脳核医学に関する基礎および臨床研究の推進とその普及をはかり、それを通じて我が国の学術文化の発展に寄与し、国民の保健と福祉の向上に資すると共に、国際協力につとめることを目的としています。

脳核医学の発展には、放射線科や核医学科において検査を実施する医師や技師に加えて、脳神経外科、神経内科、精神科などで実際の診療に携わる臨床医、装置や医薬品の開発を行う物理学、薬学、化学などの基礎研究者の協力が不可欠です。本研究会は、これらの学際的な領域の医療関係者や研究者を対象に、セミナーや講演会などを開催して、脳核医学の幅広い普及をめざします。また、脳核医学に関する多くの課題について議論する場を設定して、検査法の確立、臨床使用のためのガイドラインの作成、国際的な枠組みの中で情報交換などを行っていきます。

研究会の会員相互の情報交換には、インターネットを活用して幅広く情報を提供していきたいと考えています。本研究会が主催、共催する行事や関連研究会の案内もホームページでご覧いただけます。会員が情報を共有するとともに、外部に向けて発信できる新しいタイプの研究会を指向して活動を行っていききたいと考えています。この趣旨にご賛同いただき、脳核医学の発展のために、是非本研究会にご参加下さい。

詳しくはホームページをご覧ください。

<http://www2.convention.co.jp/jcnn/>

脳神経核医学研究会事務局

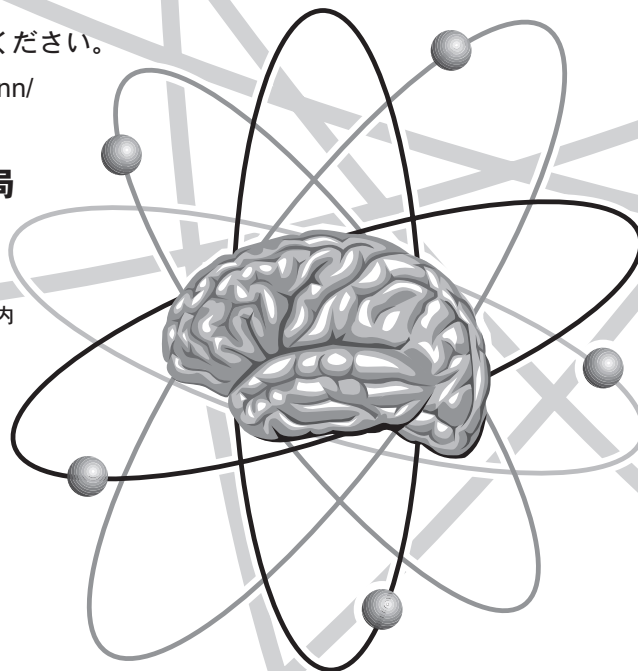
〒100-0011
千代田区内幸町2-2-1
日本プレスセンタービル4F
日本コンベンションサービス株式会社内

担当：比野

E-mail : infojcnn@convention.co.jp

Tel : 03-5767-2652

Fax : 03-5767-2655



JCNN